

商標の外国出願に要する 経費を補助し、 海外での事業展開をサポート

株式会社一本義久保本店

代表者名 久保 格太郎

所在地 勝山市

業種 製造業

事業内容 清酒、焼酎、リキュールの製造販売

事業活用までの経緯

同社は日本酒やリキュールなどのアルコール飲料を製造販売する会社である。現在の輸出出荷比率は売上全体の10%にせまり、過去10年にわたり輸出出荷数量は毎年伸長していく中で、出荷先国数も増えてきた。同社は2010年に初めて、4件の海外商標を取得した。今年は当該4件の商標更新時期を迎えたことに加え、出荷先国数が増えてきたことから、当該4件の内2件を新規商標として出願する必要が生じた。これらの海外への商標出願においては相当の費用を伴うため、出願費用の1/2以内の支援を行う「中小企業等外国出願支援事業」を活用し、合計4件の商標を9カ国へ出願することにした。



活用内容

日本酒について2商標を9カ国に出願、リキュールについて2商標を8カ国に出願するにあたり、その出願経費の一部を支援した。日本酒は現在ワールドワイドに注目され始めてきたが、商標権利を保持することで、今後も安心して海外輸出出荷の伸長を目指すことが可能となった。

利用された
企業様の声



管理部管理課長 村上 義紀 氏

「中小企業等外国出願支援事業」を活用し、2件の商標について出願国の追加と2件の新規商標出願を実施することが出来ました。これまで当社の輸出出荷は伸長してきましたが、現在世界中で日本食および日本酒が注目される中、今後まだまだ伸び代があると確信しています。これからも着実に海外市场への商品投入と拡販に努めていきたいと考えております。